

福岡県平尾台自然観察センターの現行の管理状況

この「現行の管理状況」は、福岡県平尾台自然観察センター（以下「センター」という。）の現行の管理基準・管理方法（頻度など）の仕様を示したものであり、管理体制の検討、管理経費の積算を行うための基礎資料として情報提供するものです。

申請者は、この「現行の管理状況」を参考とし、必要と考える業務の仕様により、事業計画書において管理体制（人員配置、外部委託等）及び管理経費等を提案してください。

1 管理業務の内容及び基準

(1) センターの利用管理に関する業務

① 開館及び閉館業務

開館日においては、以下の業務を行います。

- ・ 開門（錠）・閉門（錠）
- ・ ハイビジョン及び展示施設PCの立上げ・終了
- ・ 照明（室内及び屋外）の点灯・消灯
- ・ 空調機器等の電源開閉
- ・ 火気点検
- ・ 施錠点検

② 利用者の受付、案内等サービス

開館時間中は、以下の業務のほか、適宜利用者へのサービスを行います。

- ・ 来館者数カウント〔開館日〕
- ・ 展示品等の解説
- ・ ハイビジョンシアターの操作・運用
- ・ 研修室、レクチャールーム等の利用申込みの受付
- ・ 遺失物、拾得物等の受付
- ・ 急病者等の救護用務
- ・ 来館者アンケート調査
- ・ 日報及び月報の作成

(2) センター施設・設備の維持及び保守に関する業務

① 清掃業務

センター利用者が安全で快適に利用できるよう、適切に清掃を行います。

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| ア 日常清掃 | 館内の床、壁等の清掃、建物周辺の散乱ごみ等の収集〔開館日〕 |
| イ 定期清掃 | 館内の床ワックス仕上げ〔年1回以上〕
窓ガラス清掃〔年1回以上〕 |

② 警備業務

開館時間中は、館内を適宜巡回します。

開館時間外（夜間、休館日）の警備については、機械警備を行います。

③ 建物・設備保守点検業務

センター建物・設備の維持に必要な保守点検を行います。

なお、法令に基づくものについては、その規定に従ってください。

ア 電気設備点検

- ・受変電設備点検〔定期点検 月1回、総合点検 年1回〕（電気事業法施行令）
- ・照明保守〔年1回〕
- ・太陽光発電設備点検〔月1回以上〕

イ 機械設備点検

- ・冷熱源機器（エアコン）点検〔年4回〕
- ・冷暖房関連機器（全熱交換器等）点検〔年4回〕
- ・給排水衛生機器（雨水槽、雨水用ポンプ）点検〔年1回〕
- ・エレベーター点検〔定期点検 月1回、総合点検 年1回〕（建築基準法）
- ・自動ドア点検〔年2回〕
- ・茶ヶ床トイレWEBカメラ点検〔年1回〕

ウ 防災設備点検

- ・消防用設備等点検〔総合点検 年1回、外観機能点検 1回／6月〕（消防法）

④ 植物（芝生、樹木）の管理業務

植栽樹木の機能を維持保全し、周辺景観にも配慮した緑の景観を保持するための植物管理を行います。

ア 芝生管理

- ・刈り込み、除草、施肥、薬剤散布、目土掛け〔年2回以上〕、灌水〔適宜〕

イ 樹木管理

- ・刈り込み（低木）、剪定（高木）、施肥、薬剤散布〔年1回以上〕、灌水〔適宜〕

⑤ 展示物及び備品の管理

館内巡回時に、適宜展示物の状況確認を行います。

備品等の財産管理については、月1回以上行います。

(3) 自然保護普及・啓発・指導業務

① 自然観察会等の企画、開催

平尾台の自然を体験、学習できる行事（例：自然観察会、ハイキング、天体観測会）を月1回以上企画、開催します。企画行事の具体的な内容や年間実施計画については、提案の中で明らかにしてください。

〔参考〕過去4年間の主催事業の状況

令和4年度	24回	（イベント20回（参加者 551人）、展示会 4回）
令和5年度	16回	（イベント15回（参加者 367人）、展示会 1回）
令和6年度	20回	（イベント20回（参加者 613人）、展示会 0回）
令和7年度	17回	（イベント17回（参加者 561人）、展示会 0回）

② ボランティアの育成・指導に関する業務

センター内の展示解説、フィールド観察等における案内指導、自然観察会等の行事におけるサポートなどを行うボランティアの育成、活用を図ってください。育成、活用等の具体的な計画については、提案の中で明らかにしてください。

〔参考〕令和8年3月末現在の登録者数 63名

〔参考〕過去4年間のボランティア研修の状況

令和4年度	22回	(参加者 124人)
令和5年度	28回	(参加者 171人)
令和6年度	35回	(参加者 232人)
令和7年度	25回	(参加者 221人)

〔参考〕過去4年間のボランティア活動の状況

令和4年度	72回	(参加者 527人)
・うち	散策コース整備	36回(参加者 338人)
	散策道草刈	34回(参加者 162人)
	外来植物駆除	2回(参加者 27人)
令和5年度	62回	(参加者 452人)
・うち	散策コース整備	22回(参加者 299人)
	散策道草刈	38回(参加者 130人)
	外来植物駆除	2回(参加者 23人)
令和6年度	64回	(参加者 365人)
・うち	散策コース整備	12回(参加者 210人)
	散策道草刈	52回(参加者 155人)
令和7年度	66回	(参加者 290人)
・うち	散策コース整備	5回(参加者 138人)
	散策道草刈	41回(参加者 112人)
	館内ガイド	18回(参加者 32人)
	リニューアルオープン準備	2回(参加者 8人)

(4) フィールド巡視業務

北九州国定公園平尾台地区の優れた自然の風景地の保護とその適正な利用の増進を図るために、自然公園法違反に対する指導、その他公園利用者への指導・案内、フィールド情報の収集等の業務を行います。

- ・対象区域：北九州国定公園平尾台地区の全域

通常は特別保護地区（面積320ha）及び平成3年12月25日環境庁告示第77号による車馬等乗入れ規制区域（面積420ha）の巡視を行います。

- ・実施期間：年末年始（12月29日～1月3日）を除く毎日、午前と午後の2回実施します。ただし、積雪、大雨、強風、濃霧等天候条件が悪い場合は、適宜対応してください。
- ・巡視方法：車両及び徒歩により、1名以上で行います。
- ・記録、報告：巡視日報を作成するとともに、月次報告を行ってください。
なお、緊急を要する場合や事故等があった場合は、随時、県自然環境課に報告してください。

(5) 感染症対策等について

- ・緊急事態宣言が発令された際は、県から休館を指示する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中等は、来館者には、来館者票の記入、検温、マスク着用・アルコール消毒の呼びかけ等を行ったほか、窓開けや加湿空気清浄機に

より、常時換気を行いました。今後、同様の感染症等により緊急事態宣言が発令された際は、前述のほか、適宜対策等を行ってください。

- また、前述のような状況下でイベント等を企画する際には、“三密”を避ける等の感染症対策を十分に行ってください。

(6) その他

- 人員配置については、上記業務を円滑かつ適切に行うため、原則として3名以上（フィールド巡視時2名以上）の職員等をセンターに配置してください。
- センターの庶務、出納事務等については、随時適切に行ってください。
- 県内の類似施設や関係機関、団体等との連絡、情報交換には、積極的に努めてください。
- ホームページや印刷物の発行等により、センターのPR及び平尾台に関する情報の発信を行ってください。
- 平尾台を拠点として活動する各種団体との連携を図り、センターを総合的な情報発信及び活動の拠点として活用してください。

(7) 自主事業

センターの設置目的に沿い、かつ管理業務の実施を妨げない範囲内において、自己の責任と費用により自主事業を行うことができます。

〔参考〕昨年度までの自主事業の状況

写真やカレンダー等の販売

令和7年度福岡県平尾台自然観察センター管理運営業務委託経費実績表

(1) 収入の部

費 目	金 額 (円)	摘 要
管理委託料	28,966,000	
その他	234,670	写真やカレンダーの販売
計	29,200,670	

(2) 支出の部 (センター経費のみ)

費 目	金 額 (円)	摘 要
仕入高	84,793	イベント用の材料等
人件費	23,837,009	
報償費	27,819	
旅費	1,892	
需用費	2,397,452	(うち 光熱水費 1,250,183) (うち ガソリン代 341,400)
役務費	288,338	
委託費	2,723,736	内訳は下記一覧表のとおり
使用料	792,497	
負担金	6,091	講習会参加費
消費税 (10%)	3,015,962	
計	33,175,589	

令和7年度福岡県平尾台自然観察センター管理運営業務再委託業務一覧表

項 目	金 額 (円)	
機械警備業務	396,000	(委託費)
保守点検業務	1,011,500	(委託費)
植物管理・清掃業務	1,316,236	(委託費)
計	2,723,736	

県が支払う管理委託料について (5年間の上限額÷5の内訳)

項 目		金 額 (円)	
(人件費)	人件費	20,793,000	
	報償費	19,000	
	旅費	3,000	
(物件費)	需用費	2,352,000	
	役務費	289,000	
	委託費	2,792,000	
	使用料	750,000	
	負担金	14,000	
小計		27,008,000	
諸経費		622,000	
計		<u>27,634,000</u>	(消費税を含まず)